



おすすめの本2023 冬

たのしい冬休みを!

『オニのサラリーマン』低学年～

富安 陽子 文 (福音館書店)

おとうちゃんは地獄カンパニーのサラリーマン。オニの世界もラクじゃない。



『もりのおくのおちかいへ』低学年～

みやこし あきこ 作 (偕成社)

おばあちゃんの家ケーキをとどけに行ったのに、たどりついた先は…



『雪のかえりみち』低学年～

藤枝 一枝 作 (岩崎書店)

雪のため給食を食べたら帰ることに。さむい中一人で帰ることに
なったぼくはだんだん心細くなってきました。



『古道具ほんなら堂』中学年～

楠 章子 作 (毎日新聞社)

古道具店「ほんなら堂」にある商品はどれもほこりだらけでがらくた
みたい。いろんなものがごちゃごちゃおかれている店で、橙花さんは
悩みをかかえる子どもに少しだけ力をかしてくれます。



『なんてだじゃれなお正月』中学年～

石崎 洋司 作 (講談社)

門松をかざる日を知っていますか?おせち料理にはいつている黒豆や
こんぶの意味は?羽根つきでまけたらすみをぬられるのはどうして?
お話の中にだじゃれを詰め込んでいるので、楽しく読みながらお正月
について知ることができます。



『たまねぎとはちみつ』高学年～

瀧羽 麻子 著 (偕成社)

ふとしたことから修理屋のおじさんと知り合った5年生の千春。
一緒に帰っていた友だちが塾に通いはじめ、一人で帰るようになると
おじさんに今日の出来事を聞いてもらうようになりました。そのお店に
は、同じクラスの俊太がいることも。3人の特別な一年間のものがたり。



『神隠しの教室』高学年～

山本 悦子 著 (童心社)

授業中に突然、5人が姿を消した。学年もバラバラ。なんのてがかりも
なく、マスコミは神隠しだと報道しおおさわぎに。そんな中、養護教諭の
早苗先生には心当たりがあった。先生が小学生の時の不思議な体験。
クラスメイトにいじめられた時、自分以外の誰もいない学校に行ったこ
とがあった。今、同じことが5人に起きている…5人の共通点は?



『星のかけら』高学年～

重松 清 著 (新潮文庫)

もっているとどんなに嫌なことやきつことがあっても耐えられるという
お守り「星のかけら」。うわさでは、誰かが亡くなった交通事故の現場に
落ちていたらしいと聞き、学校でいじめにあっている6年生のユウキは
星のかけらを探しに行く。



朝晩、ぐっと気温が下がりました。子どもは風の子!外で
遊ぶのも楽しいですが、あたたかい部屋でゆっくり本を読
むのもいいですよ。冬も元気にすごしましょう!



さお ふゆ ほん
寒い冬におすすめの本



たいしょうがくねん めやす ほか がくねん ほん よ
※対象学年は目安です。他の学年の本を読むのもいいですね☺

たいしょうがくねん 対象学年	だいいめい 題名	ちよしゃ 著者	しゅっぱんしゃ 出版社
ていがくねん 低学年	いちじくのはなし	しおたに まみこ 作	ブロンズ新社
ていがくねん 低学年	ゆきだるまのマール	にのみや ゆきこ 作 二宮 由紀子	ポプラ社
ていがくねん 低学年	やぎさんへのてがみ	かとう たいち 作 加藤 多一	きょういくがげき 教育画劇
ていがくねん 低学年	おでんおんせんへいく	なかがわ ひろたか 作 仲川 ひろたか	こうせいしゅっぱんしゃ 佼成出版社
ちゅうがくねん 中学年	まさかのハッピーエンド リンゴを食べない白雪姫?	サラ・ムリノフスキ 著	PHP研究所
ちゅうがくねん 中学年	いぬ しょうねん 犬ぞりの少年	J・R・ガーディナー 著	ぶんけんしゅっぱん 文研出版
ちゅうがくねん 中学年	ツー・ステップス!	なしや アリエ 著 梨屋 アリエ	いわさきしよてん 岩崎書店
ちゅうがくねん 中学年	ぼく、カギをのんじやった!	ジャック・ギヤントス 著	とくましよてん 徳間書店
こうがくねん 高学年	かざねちゃんにきいてみな	ありさわ かえ 著 有沢 佳映	こうだんしゃ 講談社
こうがくねん 高学年	オイモはときどきいなくなる	たなかてつや 著 田中哲弥	ふくいんかん 福音館
こうがくねん 高学年	しろ ほん 白い本	みどりかわ せいじ 著 緑川 聖司	ポプラ社
こうがくねん 高学年	うそふ 嘘吹きネットワーク	くめ えみり 著 久米 絵美里	PHP研究所